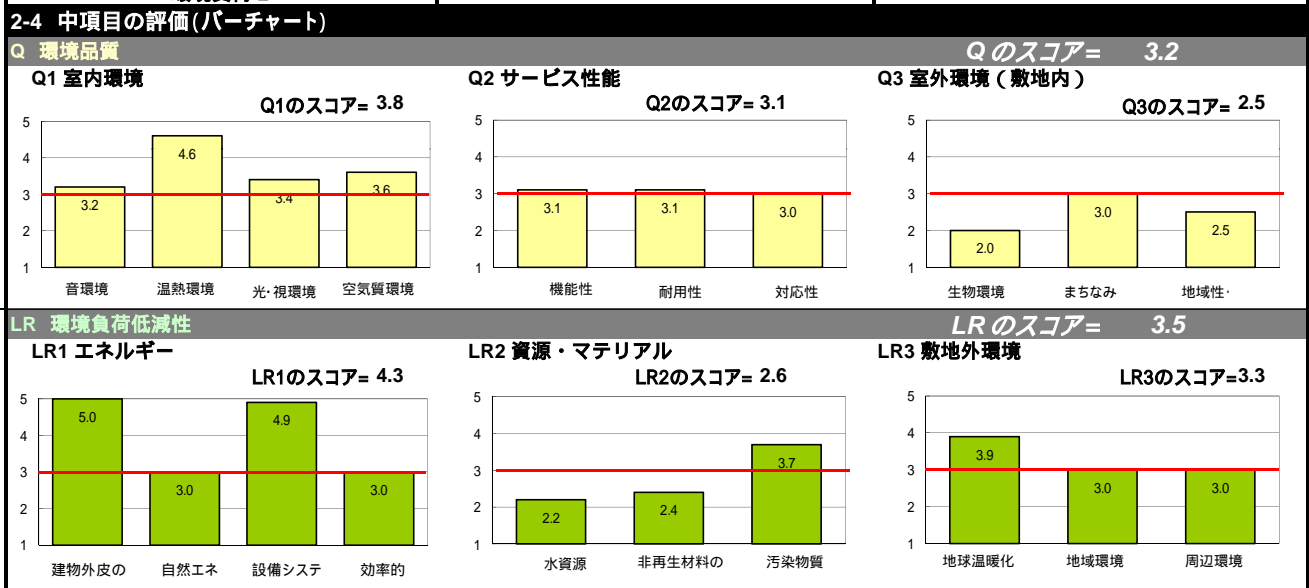
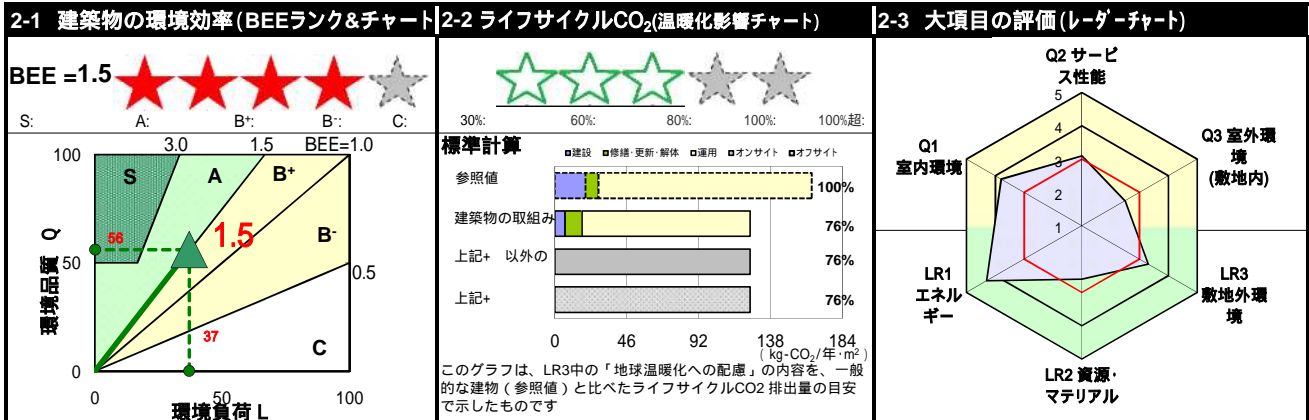


CASBEE[®] - 建築(新築) | 評価結果 |

使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2014年版 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2014(v.2.0)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)鎌倉市大船2丁目計画 新築工事	階数	地上6F
建設地	鎌倉市大船二丁目259番1	構造	RC造
用途地域	近隣商業地域、第2種住居地域、準防火地域	平均居住人員	180人
気候区分	6地域	年間使用時間	8,760時間/年
建物用途	集合住宅	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2016年11月 予定	評価の実施日	2015年8月28日
敷地面積	1,850 m ²	作成者	木内建設株式会社 一級建築士東京事務所
建築面積	903 m ²	確認日	2015年8月28日
延床面積	3,971 m ²	確認者	木内建設株式会社 一級建築士東京事務所



3 設計上の配慮事項		
<p>総合</p> <p>鎌倉エリアの歴史と伝統を踏襲したデザインとしている。また、季節感のある多様な植栽と緑量を確保し、良好な景観を形成している。</p>	<p>その他</p> <p>特になし</p>	
<p>Q1 室内環境</p> <p>遮音性能やFの建築材料をほぼ全面的に採用している。また、専有部分において高い昼光率を確保し、室内環境の向上に努めている。</p>	<p>Q2 サービス性能</p> <p>住宅性能評価における劣化対策等級3を取得し、躯体の耐久性向上に努めている。また、階高にゆとりをもたせ、設備配管の支持については耐震クラスAとしている。</p>	<p>Q3 室外環境(敷地内)</p> <p>外構緑化指数95%とし、良好な景観を形成している。</p>
<p>LR1 エネルギー</p> <p>断熱等性能等級4、一次エネルギー消費量を基準値の86%とし、省エネルギー性能の向上に努めている。</p>	<p>LR2 資源・マテリアル</p> <p>ノンフロンの断熱材を使用している。</p>	<p>LR3 敷地外環境</p> <p>ライフサイクルCO₂排出率76%とし、敷地外環境の向上に努めている。</p>

CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)

Q: Quality (建築物の環境品質), L: Load (建築物の環境負荷), LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性), BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)

「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生涯の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと。評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される